

大澤謙一 （おほさわ けんいち） 生理學者。嘉永五年七月二日（三河國生れ、昭和二年一月十日歿（二八六一—一九三七））。舊姓大林。醫學所に入り、明治二年可讀師となる。翌年第一回海外留學生としてドイツへ、十一年自費で再訪。生理學を學んで十五年歸國。東京大學醫學部初の日本人教授となり、本邦生理學の基礎を築いた。（二十四年帝國大學醫科大學學長。

著書 『燈影蟲語』（昭和二年一月十日及び并濟編刊）等。